

授業科目名 (英訳)	サービスモデル実装論 Design and Implementation of Service Models					担当者所属 職名・氏名	情報学研究科 准教授 松原繁夫 情報学研究科 教授 石田亨 情報学研究科 特定助教 林冬恵					
	配当学年	2・3 回生	単位数	2	開講年度 開講期		H27 前期	曜時限	火/2	授業形態	講義	使用言語
〔授業の概要・目的〕												
<p>情報システム設計の手順と方法を、業務サイドの視点で解説する。具体的には、プロジェクトマネジメント、ビジネスプロセスマネジメント、サービスコンピューティング、サービス指向アーキテクチャ、ワークフローなどを選択的に講義する。</p>												
〔到達目標〕												
<p>プロジェクトマネジメント、ビジネスプロセスマネジメント、サービスコンピューティング、サービス指向アーキテクチャ、ワークフローに関する知識を修得し、情報システム設計に応用ができるようになること。</p>												
〔授業計画と内容〕												
<p>ビジネスプロセスマネジメント、サービスコンピューティング、プロジェクトマネジメントなどについて選択的に講述する。また、適宜、外部講師を招いての特別講義を実施する。授業においては学生間の議論を重視する。以下のような課題について、1 課題あたり 1～2 週の授業をする予定である。</p>												
<p>●ビジネスプロセスマネジメント</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ビジネスプロセスマネジメント 1 2. ビジネスプロセスマネジメント 2 3. ビジネスプロセスマネジメント 3 4. ビジネスアクティビティモニタリング 5. EA (エンタープライズアーキテクチャ) 6. 内部統制 												
<p>●サービスコンピューティング</p> <ol style="list-style-type: none"> 7. Web サービス 8. ワークフロー 9. SOA (サービス指向アーキテクチャ) 												
<p>●プロジェクトマネジメント</p> <ol style="list-style-type: none"> 10. プロジェクトチーム 11. 交渉と契約 12. コンフリクトとストレス 												
〔履修要件〕												
<p>本科目の履修者は、同時に火曜日 3 コマ目の情報システム設計論 I 演習の受講を強く推奨する。</p>												
〔成績評価の方法・観点及び達成度〕												
<p>平常点 (40 点)、試験 (60 点) により評価する。講義における議論が重要であるので、講義への出席を重視する。テーマ毎にレポートを課し、平常点に組み入れることもある。</p> <p>ビジネスプロセスマネジメント、サービスコンピューティング、プロジェクトマネジメントに関する知識の修得を達成目標とする。</p>												
〔教科書〕												
<p>京都大学大学院情報学研究科『情報システム設計論 I 資料集』</p>												

[参考書等]

特になし

[授業外学習（予習・復習）等]

資料集を用いて当該講義に関して予習・復習を行うこと。

[その他（オフィスアワー等）]

オフィスアワー：電子メールにより事前予約を取ること。

※オフィスアワー実施の有無は、KULASIS で確認してください。

松原繁夫：matsubara@i.kyoto-u.ac.jp

石田 亨：ishida@i.kyoto-u.ac.jp